

### 学校給食に異物混入



市民が第一  
村田隆男

**問 AED設置** 市営住宅で規模が大きく高齢者の多い集会所にAEDの設置は。

**答** 施設の利用者数、近隣の既設状況の他、管理、運用面でも検討が必要である。

**問 バリアフリー** 市営住宅で、集会所のバリアフリー対策は。

**答** 手すりの設置や段差解消など各集会所の状況に応じた対応を進める。

**問 給食異物混入** 学校給食で異

◆**その他の質問項目**  
◆**新型コロナウイルス対策**



**問** 物等が発見された事案を受けての今後の対応は。

**答** 調理場内の機器、器具等の確認、点検等を実施し、徹底した原因の究明を行いその対策を検討している。また、調理作業マニュアルを見直すなど、再発防止に努める。

**問** 今回の異物混入事案に対する市長の考えは。

**答** 生徒・保護者、市民の皆様には不安を与え、大変申し訳なくお詫びを申し上げます。

### 市民の健康増進でイキイキ社会づくり



令和倶楽部  
西野修平

**問 健康** 市民の足として、車社会の代わりに自転車に乗ることを進めてはどうか。自転車は全身を使う運動である。また行動範囲も広く、考えが豊かになると言われる。いろいろなところへ行け、視野が広がりが豊かになる。そしてCO<sub>2</sub>削減にもつながる。自転車に乗るまちづくりを進めていただきたい。

**答** 自転車に乗ることは全身を使った有酸素運動であり、

◆**その他の質問項目**  
◆**低炭素社会を目指す**



手軽にできる有効な運動と考える。適度な運動は、生活習慣病予防になることから今後も運動の重要性について意識啓発や講座の紹介をするなど市民の運動への参加を促していきたい。

### 市民に届く、正確かつ迅速な情報発信を！



三浦ひらく

**問 情報発信** 新型コロナウイルス問題。風評被害を防ぎ、市民の身体的・精神的な健康を維持していくためには毎日でも正確な情報発信をしていくべきではないか。

**答** 大変重要なことだと考えている。さまざまな手段を活用して正確かつ迅速な発信に努める。

**問** 幼稚園・小学校が休校になり、子どもを抱える保護者から行政の対応に注目が集まる今、教育委員会で



市民に届く情報発信を！

**問** も津山市公式LINEなど新たな発信手段を積極的に活用し、市民ニーズに沿った発信を継続することが安心・安全なまちづくりにつながるのではないか。

**答** 市公式LINEやホームページ等を効果的に活用して情報発信し、市民の皆様の安心につなげていく。

### 市長の施政方針と教育施策について問う



市民が第一  
河村美典

**問** **みらい戦略ディレクター制度** 市長は、みらい戦略ディレクターの助言・提言を事業展開にどう活かしているのか。

**答** 地方自治体公民連携財団との共同研究に着手したほか、施策目標達成に向けた提言や職員研修でのアドバイスをいただいた。

**問** **学校経営アドバイザー** 学校の諸課題をサポートするアドバイザーの職務は。

**答** 学校経営アドバイザーは校内組織マネジメントや



ICT機器整備後の対応は？

**問** ICT機器整備後の対応は。

**答** ICT支援員の配置を検討するとともに、充電機能を備えた鍵付き保管庫を教室に設置する。

**問** **ICT機器整備** GIGAスクール構想によるICT機器整備後の対応は。

**答** ICT支援員の配置を検討するとともに、充電機能を備えた鍵付き保管庫を教室に設置する。

人材育成等、教育相談アドバイザーは保護者や教員等から、いじめや不登校などの悩みの相談に対応する。

### 下高倉地内の通行不能解消を市長へお願い



市民が第一  
河本英敏

**問 道路整備** 下高倉地区内で、市道M108号線の通行不能は解消されたのか。

**答** 申請者と3回協議したが、解決していない。地元の方が、納得できる形で解決するよう指導をしている。

**問** 今後どうするか。

**答** 地元への考えを伝え、粘り強く、許可条件の遵守を求めると。

**問** 小さな集落の中で、このような問題が起こり特定の方に荷がかかっている。

◆**その他の質問項目**  
◆**老々介護について**  
◆**市長の政治手法**



今後の対応は？

**問** 市長は地元であるが、御承知ならお力添えをいただけないか。

**答** この事業は、事前に関係者の了解を得て着手と指導されている。私（市長の出身地でもあるので機を見て話したい）。

### 教育行政の新たな取り組みは



竹内邦彦

**問 教育** 全国学力学習調査結果でも全国平均を超えるなど本市の小中学校も少しづつではあるが、学力向上の兆しが見え始めてきていると感じている。教育行政における今後の新たな取り組みは。

**答** さまざまな教育課題に焦点化した取り組みとして、令和2年度から学校教育改革「元氣スマイルプラン」を策定し、30人以上の小学1年生の学級への支援員配置、

◆**その他の質問項目**  
◆**施政方針**



教科担任制の導入、コミュニケーションの研究、中学校部活動の効率的な運営、地域貢献活動の推進、教職員員の休暇取得の促進等、新たに6つの取り組みを進め、学校教育のさらなる充実・発展に努めていく。